

事例7:Hyper Query-R

<RDB版>

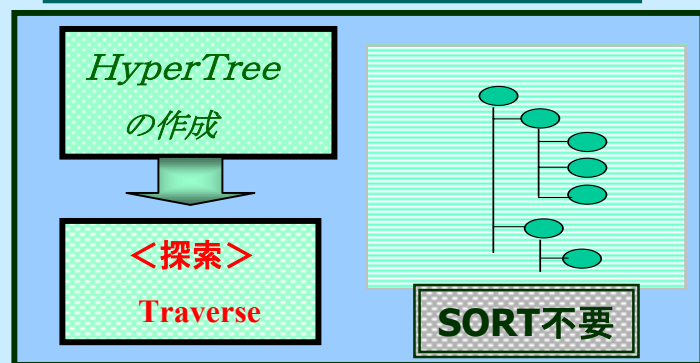
HyperQuery

DB から欲しい情報を取り出したい時・・・
専門家でなければRDBの操作は不可能・・・

⇒ リードタイムが必要・・・

しかし HT で処理すれば・・・

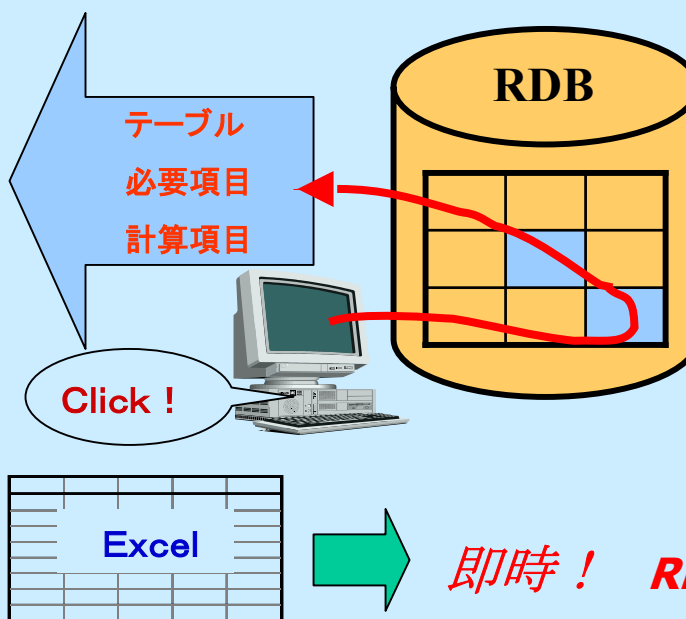
プログラミング不要



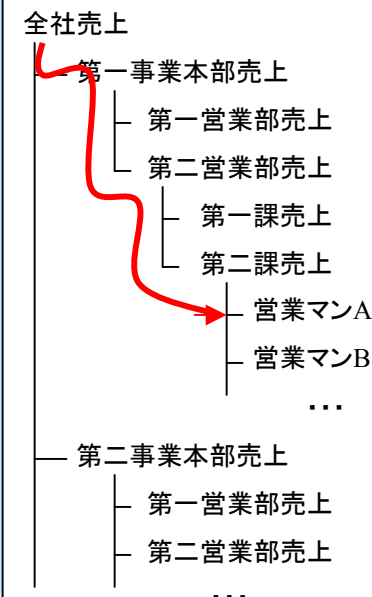
OUTPUT

帳票

<TAG>XML</TAG>



即時！ RDBの専門知識不要



事例7:Hyper Query-R(参考資料)

HyperQueryTMの特徴

● 簡単な操作性

画面を操作(クリック)するだけで集計・分類が可能
SQLなどの高度なIT専門知識は一切不要

★ 超大量データの超高速処理

100万件のデータも約20秒で分類・集計完了
1千万件、1億件も余裕をもって高速処理が可能

★ 逐次型処理

前回結果への追記処理(分類・集計)が可能
リアルタイムでの経営判断情報の提供が可能

... **SORT不要!**

組み合わせ爆発発生せず!

Key 4~5階層

RDB (ORACLE)	秒
100万件	225
TXTファイル	
5万件	2
50万件	10
100万件	17
500万件	83
1,000万件	165

事例7:Hyper Query-R(参考資料)

● 幅広い 入・出力

RDB は勿論、テキストファイル、CSVからの入力も可能

EXCEL、CSV、*XML* などへの出力も幅広い …… 適用範囲も幅広い

★ *XML* 変換

自動変換機能を実装、*XML*の高速処理も可能

● 多次元検索機能 (オプション)

*** 開発予定 ***

テラやペタクラスの超大量データ
逐次処理型多次元高速集計・分析
・レポート機能の実現！

→ OLAPの高速処理